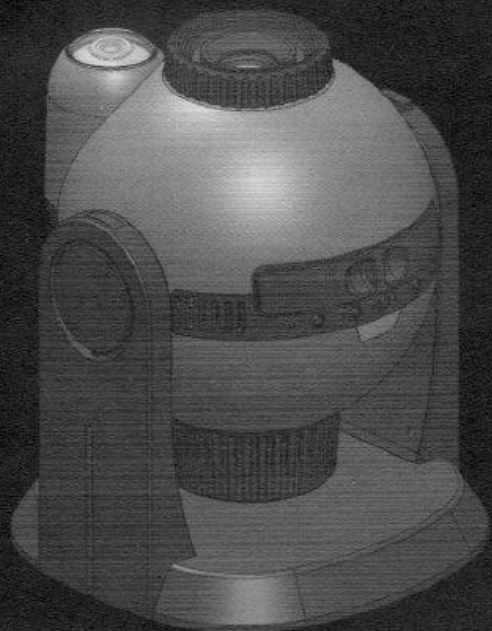


HOMESTAR EXTRA

TWENTY FIRST CENTURY HOME PLANETARIUM

家庭用プラネタリウム | ホームスターエクストラ

取扱説明書 (保証書付)



この度は、家庭用プラネタリウム「ホームスターエクストラ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、必要なときにご覧になれるよう保管しておいてください。

SEGA
TOYS

目次

安全のために	01
ご使用前の確認	03
各部の名称と機能	04
リモコンの名称と機能	05
ご使用前の準備	06
基本の操作	07
投影角度・ピント・明るさの調整方法	08
原板の入れ替え方法	09
日周運動(星空の回転)機能	10
ランダム流星・タイマー機能	11
投影日時指定機能(モノクロ原板)	12
故障かな?と思ったら(Q&A)	13
保証書	14
お問い合わせについて	15

主な特長

★星空投影機能

家庭用プラネタリウムとしては世界初の10万個を超える約12万個(モノクロ原板)の星々によるリアルで美しい星空を投影します。

★日周運動機能(モノクロ原板)

投影された星空を時計回り・半時計回りに3段階のスピードで回転させることができます。

★ランダム流星機能

ランダムなタイミングや場所、方向に流星が流れます。

★投影日時指定機能(モノクロ原板)

投影したい星空の日時を指定することができます。

★タイマー機能

約15・30・60分で本体が自動電源オフに設定できます。

「ホームスターエクストラ」使用上のご注意（必ず読んでください）

★投影の際は、できる限り部屋を暗くすると投影効果が最大に得られます。特にモノクロ原板は、部屋を真っ暗にした状態で通常約5分から10分以上（個人差があります）経つと、目が慣れて小さな星まで見えるようになります。部屋が暗くない状態では、十分な投影効果が得られず、小さな星が見えない場合があります。

★付属のカラー原板は、幻想的な映像をお楽しみ頂くためのCGイメージ画像です。星空の日時指定機能には対応しておらず、リモコンで日時指定をしてもその日時の星空は投影されません。また、北極星を中心として星空が回転する日周運動機能には対応していません。日周運動機能をオンにして星空を回転させることはできますが、北極星を中心としては回転せず、回転中に映像が変形・縮小します。これは仕様によるもので故障ではありません。原板の回転位置によって見える映像の形状やサイズは異なりますので、見たい位置まで映像を回転させ、回転を止めてご鑑賞ください。

★投影対象は、白などの明るい色の天井や壁で、凹凸の少ない場所が高い投影効果を得られます。広さは6畳から8畳ほどのスペースが最適です。

★投影距離は、約2m～2.3mが最適です。距離が遠すぎると十分な投影効果を得られない場合があります。

★本体及び原板のお手入れは柔らかい布でから拭きをしてください。シンナー・ベンジン等の薬品類は絶対に使わないでください。

● 付属品の確認

万一、開梱時に損傷などが発見された場合や、内容物が不足しているときは、使用せずにそのままの状態を保管いただき、弊社お問い合わせ先までご連絡ください。

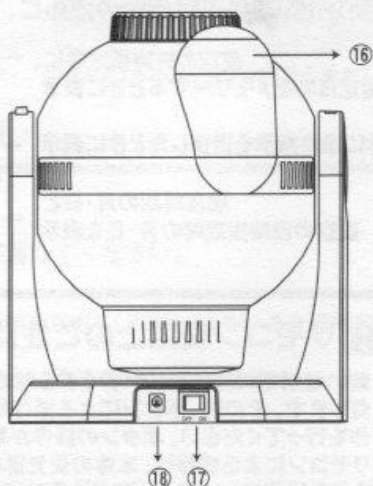
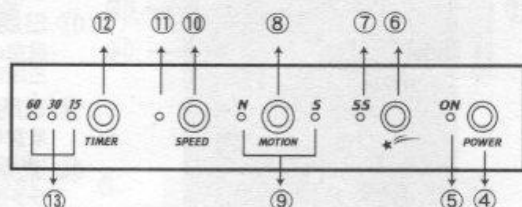
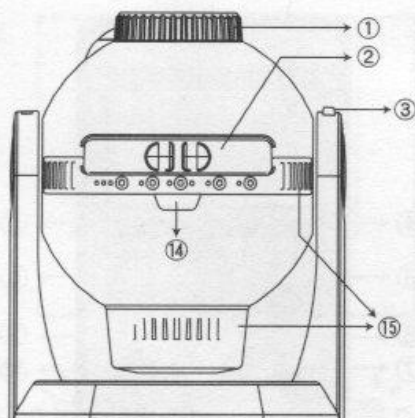
- ① 本体 1
- ② 専用原板（モノクロ×2 カラー×1）..... 3
- ③ 専用ACアダプタ 1
- ④ 専用リモコン 1
- ⑤ レンズキャップ 1
- ⑥ 星座解説ハンドブック 1
- ⑦ 取扱説明書（保証書付）【本書】 1

■ 各部の名称と機能 (本書では、リモコンでの操作を中心に説明しています)

- ① **ピント調整ダイヤル**
ピントを調整するときに使います。
- ② **原板トレイ**
原板を出し入れするときに使います。
- ③ **投影角度調整ボタン**
投影角度を調整し、固定するときに使います。
- ④ **電源ボタン (POWER)**
本体の電源をオン/オフできます。
- ⑤ **電源表示ランプ**
本体の電源のオン/オフの状態を表示します。
- ⑥ **流星ボタン**
ランダム流星機能をオン/オフできます。
- ⑦ **流星表示ランプ**
ランダム流星機能のオン/オフの状態を表示します。
- ⑧ **日周運動ボタン (MOTION)**
星空を時計回り/反時計回りに回転、
停止させる日周運動機能をオン/オフできます。
- ⑨ **日周運動表示ランプ**
日周運動機能のオン/オフの状態を表示します。
- ⑩ **日周速度ボタン (SPEED)**
星空の回転速度を3段階に調整できます。
- ⑪ **日周速度表示ランプ**
星空の回転速度を色で表示します。
- ⑫ **タイマーボタン (TIMER)**
一定時間で本体の電源が
自動オフになるタイマー機能をオン/オフできます。
- ⑬ **タイマー表示ランプ**
タイマー機能のオン/オフと、設定時間を表示します。
- ⑭ **リモコン受光部**
リモコンを使用する際、ここに向けて操作します。
- ⑮ **吸排気口**
本体からの熱を吸排気します。
- ⑯ **流星投影ユニット**
流星機能をオンにすると、ここから流星が投影されます。
- ⑰ **主電源スイッチ**
本体の主電源をオン/オフするときに使います。
- ⑱ **電源プラグ差込口**
ACアダプタの電源プラグの差込口です。

本体でできる操作

- ・通常投影機能
- ・ランダム流星機能
- ・日周運動(星空の回転)機能
- ・日周(回転)速度調整機能
- ・タイマー機能



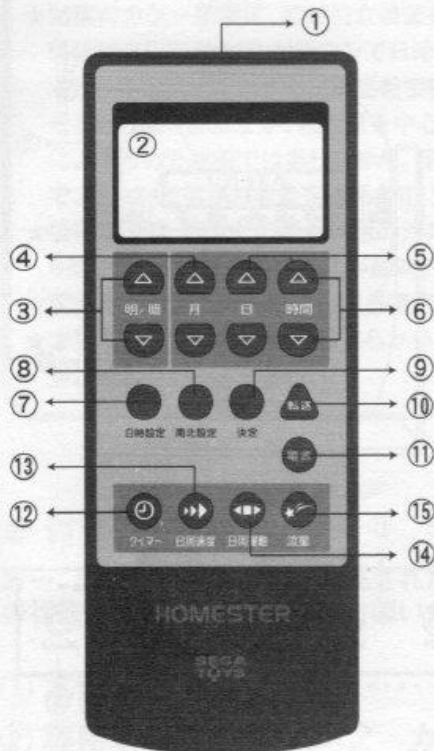
商品仕様

- ホームスターエクストラ本体
- 外形寸法:約240×285×240mm
- 本体重量:約2.7kg
- 使用電源:専用ACアダプタ
- 消費電力:約22W
- 専用ACアダプタ
- 電源定格:入力AC100~240V 出力DC6.5V、3500mA

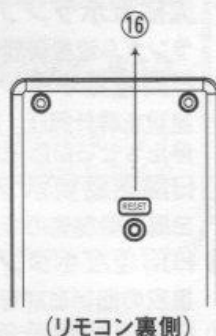
リモコンの名称と機能

リモコンのできる操作

通常投影機能
投影日時指定機能
明るさ調整機能
ランダム流星機能
日周運動(星空の回転)機能
日周(回転)速度調整機能
タイマー機能



- ① 送信部
- ② 表示部
- ③ 明/暗ボタン
投影の明るさを16段階に調整できます。
現在時刻設定時に、このボタンで年号を設定します。
- ④ 月ボタン
現在時刻設定や、星空の投影日時の指定時に、「月」を設定します。
- ⑤ 日ボタン
現在時刻設定や、星空の投影日時の指定時に、「日」を設定します。
- ⑥ 時間ボタン
現在時刻設定時に「時・分」を、
星空の投影日時の指定時に「時」を設定します。
- ⑦ 日時設定ボタン
星空の投影日時の指定時と現在時刻の調整時に使います。
- ⑧ 南北設定ボタン
星空の投影日時の指定時に、日時指定する
星空の種類(北半球・南半球)を選択します。
- ⑨ 決定ボタン
現在時刻や星空の投影日時を決定します。
- ⑩ 転送ボタン
星空の投影日時の指定時に、
設定した日時データを本体に送ります。
- ⑪ 電源ボタン
本体の電源をオン/オフするときに使います。
- ⑫ タイマーボタン
約15・30・60分の三段階で
本体の電源を自動オフに設定できます。
- ⑬ 日周速度ボタン
星空の回転速度を、一周約3・15・30分の
三段階に調整できます。
- ⑭ 日周運動ボタン
星空を回転させたり、回転を停止させるときに使います。
- ⑮ 流星ボタン
ランダム流星機能をオン/オフするときに使います。
- ⑯ リセットボタン
電池投入時や動作不安時に使います。



(リモコン裏側)

● 表示部の名称(説明のために、すべての表示を示してあります)



▲ リモコン使用上のご注意

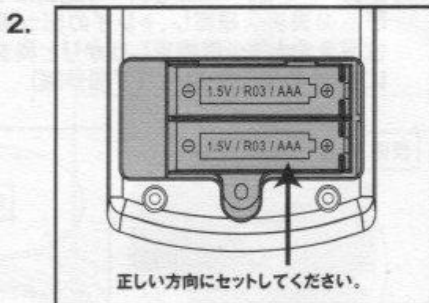
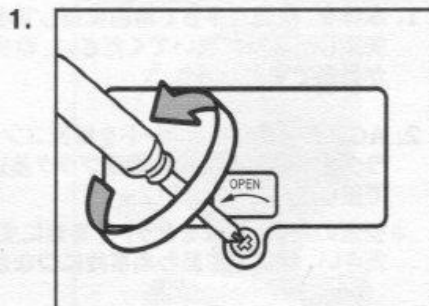
- ※暗い場所での操作をしやすくするため、表示部のバックライト消灯時は、最初のボタン操作でバックライトが点灯します。その際、ボタンによる操作指示は受け付けられません。必ずバックライトが点灯した状態で必要な操作を行ってください。ボタンの操作が無いと、バックライトは約10秒後に消灯します。
- ※リモコンによる操作は、本体の受光部に向けて行ってください。その際、受光部との間に信号をさえぎるものがあると動作しない場合があります。
- ※2つ以上のボタンを同時に押さないでください。誤動作の恐れがあります。

■ ご使用前の準備

● リモコンの電池の入れ方

1. リモコン背面の電池ブタのネジを、「OPEN」と書かれている方向にドライバーで回してゆるめ、電池ブタを外してください。
2. 単四乾電池2本（別売）を正しい方向にセットしてください。
3. 電池ブタをしっかりと閉め、ドライバーでネジを締めて電池ブタを固定してください。
4. 背面にあるリセットボタン（P05⑩）を爪楊枝等の先の尖ったもので押してください。

※電池を交換した後の誤動作を避けるため必ずリセットボタンを押してください。表示部に異常があった場合などに、リセットボタンを押すとともに戻すことができます。



● 現在時刻の合わせ方（P05 ③④⑤⑥⑨）

1. 電池を入れ、リセットボタンを押すと、2008/1/1 AM12:00で表示部全体が点滅します。
2. 明／暗ボタンで年号（2008～2099）を調整して合わせます。
3. 月ボタンで月を調整して合わせます。
4. 日ボタンで日を調整して合わせます。
5. 時間ボタンで時／分を調整して合わせます（ボタンを押し続けると分の桁が変化し、60分経過すると時の1時間が変わります。押し続けると変化のスピードが速くなります）。
6. 決定ボタンを押すと現在時刻が設定され、時間のコロロン（:）だけが点滅し、時計が動き始めます。

※現在時刻合わせをやり直す場合は、現在時刻表示画面で日時設定ボタン（P05⑦）を押し続けてください。表示部全体が点滅し、設定モードになります。



（2009年1月25日午後2時15分の場合）

▲ 電池使用上のご注意

電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。

- ☆充電式（ニカドなど）電池は、絶対に使用しないでください。
- ☆電池交換のときは、同じ種類の新しい乾電池（単四形）2本を使い、古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池をまぜて使わないでください。
- ☆リモコンの表示がうすくなったり、操作がうまくできなくなったときは、早めに電池を交換してください。
- ☆＋（プラスマイナス）を正しくセットしてください。
- ☆長期間使用しないときは、電池を取り出してください。
- ☆ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れてりしないでください。
- ☆万一、電池からもれた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服に付いた時は水で洗ってください。

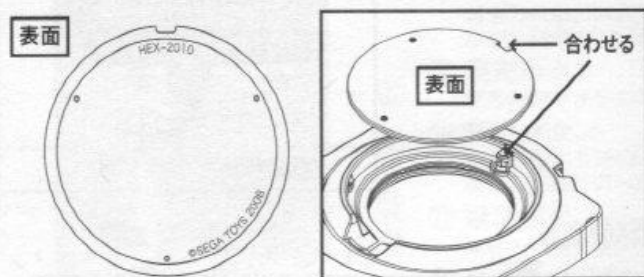
■ 基本の操作

1. 本体を、表面が平らで地面に対して水平なテーブルなど、安定した場所に置いてください。投影距離は約2~2.3mが最適です。

2. ACアダプタの電源コードを電源コンセントに差し込み、プラグを本体台座後部の電源プラグ差込口にしっかりと奥まで差し込んでください。

※安全のため、原板をセットする前に主電源は入れないでください。強い光で思わぬ事故につながる恐れがあります。

3. 原板トレイを、つまみを持って地面に平行に手前に引き出し、原板の表裏を確認し、トレイの出っ張りと同板のくぼみの位置を合わせ、原板をしっかりと奥まで押し込んでトレイにセットしてください。(下図参照)



4. 原板がセットされたトレイを地面と平行に奥までしっかりと本体に手で差し込んで閉めてください。

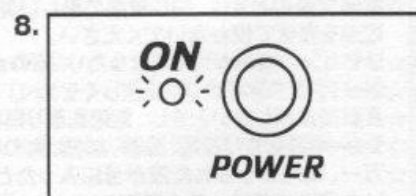
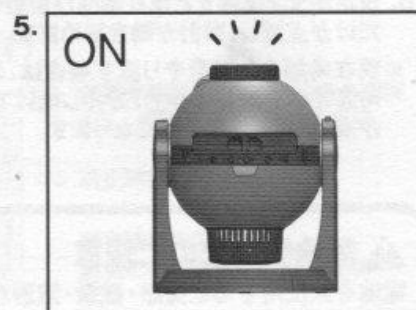
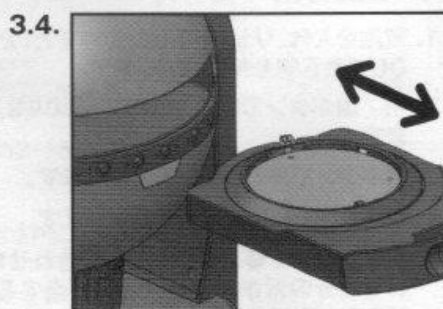
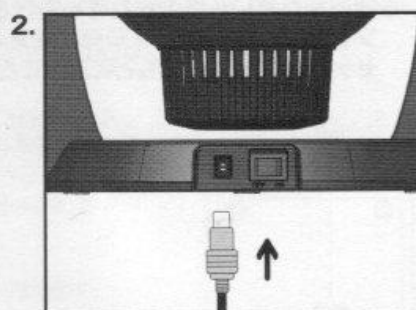
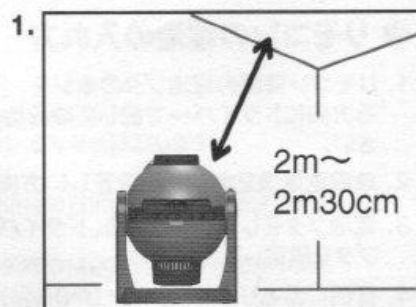
※トレイを斜めに差し込もうとするとうまく入らない場合があります。地面と平行にした状態でトレイを本体に差し込んでください。原板トレイが正しくセットされていないと本体は作動しませんので、ご注意ください。

5. レンズキャップを外し、本体台座後部の主電源をオンにすると、本体から「ピッ」と音が鳴り、本体POWERスイッチ横の電源表示ランプが緑に点灯し、星空が投影されます(光量は徐々に多くなり、最大の明るさになるまでに約4秒間掛かります。この間は、リモコンや本体のボタン操作は受け付けませんのでご注意ください)。

6. P08の説明にしたがって、投影角度とピント、明るさを調整してください。

7. ご使用後は、リモコンの電源ボタンを押すと、本体から「ピッ」と音がして、本体の電源がオフになり、電源表示ランプが赤になります。

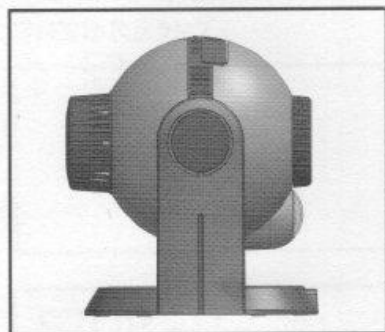
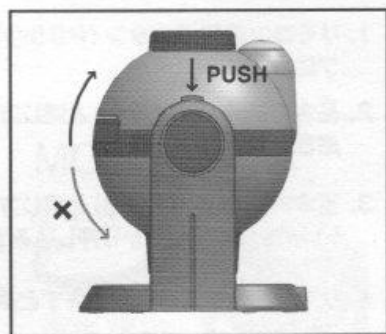
8. 再度投影を楽しみたい場合は、リモコンの電源ボタンを押すと、本体から「ピッ」と音がして、本体の電源表示ランプが緑に点灯し、星空が投影されます。



■ 投影角度・ピント・明るさの調整方法

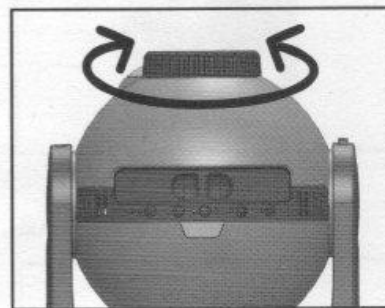
● 投影角度の調整方法

1. 基本の操作 (P07参照) にしたがって、星空を投影します。
2. 本体の投影角度調整ボタンを押しながら、トレイが上向きになる方向 (イラスト参照) に本体を動かして投影角度を調整してください。投影角度は、5度刻みで0度～90度まで18段階に調整可能です。
 - ※イラストと逆方向に本体を動かすことはできません。無理に本体を逆方向に動かさないでください。本体が壊れる恐れがあります。
3. 投影角度が決まったら、投影角度調整ボタンから指を離してください。投影角度が固定されます。
 - ※投影面に対して斜めの角度で投影した場合、画像が伸びたりピントが合わない部分がありますが、これはレンズ特性によるもので、故障ではありません。



● ピントの調整方法

1. 基本の操作 (P07参照) にしたがって、星空を投影します。
2. 本体上部のピント調整ダイヤルを回し、投影画像中央部のピントが合うよう調整してください。
 - ※ピントの調整範囲には限度がありますので、無理にそれ以上回そうとしないでください。
 - ※ピントの調整時に、レンズをのぞかないでください。強い光で視力障害などの原因となります。

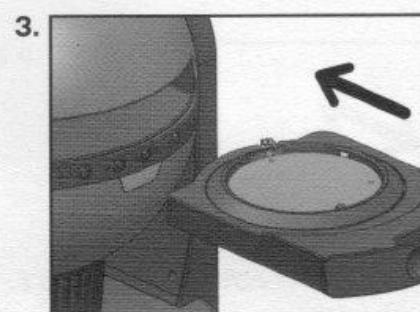
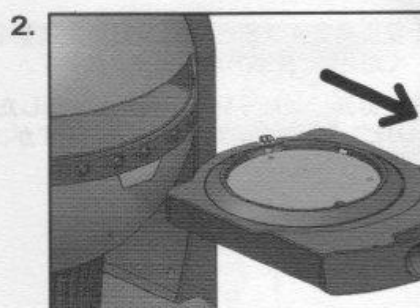
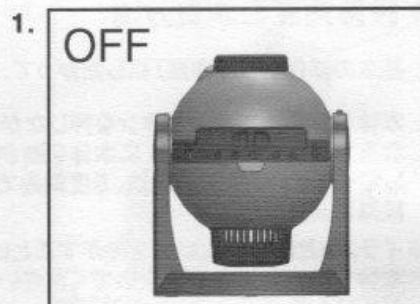


● 明るさの調整方法 (P05 ③)

星空を投影する環境に応じて、リモコンの明／暗ボタンで投影の明るさを16段階に調整することができます。初期設定時には明るさは最大に設定されています。明るさが最大又は最小になると、本体から「ピッ」と音が鳴って知らせてくれます。

■ 原板の入れ替え方法

1. リモコンの電源ボタン (P05①) を押して本体の電源をオフにします。
2. 基本の操作 (P07参照) と同じ方法で原板トレイを引き出し、原板を取り出します。
3. 基本の操作 (P07参照) と同じ方法で新しい原板をセットし、トレイを奥までしっかり押し込みます。
4. リモコンの電源ボタンを押すと星空が投影されます。



⚠ 原板の入れ替えの際のご注意

※ 投影中に原板を入れ替えようとして、本体の電源をオンにしたまま原板トレイを抜くと、安全のため自動的に本体の電源がオフになります。思わぬ事故や故障につながる恐れがありますので、原板を入れ替える際は、必ず本体の電源をオフにして、部屋を明るくしてから作業してください。

■ 日周運動(星空の回転)機能

星空を時計回り、反時計回りに回転させる機能です。
回転速度は一周約3分・15分・30分の3段階に調整可能です。

● 日周運動(星空の回転)機能の使い方(P05 ⑭)

1. 基本の操作(P07参照)にしたがって、星空を投影します。
2. リモコンの日周運動ボタンを押すと、投影画像が一周約15分のスピードで反時計(北半球)回りに回転し、本体MOTIONボタン横にあるNの日周運動表示ランプ(黄)が点灯、本体SPEEDボタン横にある日周速度表示ランプがオレンジに点灯します。
3. リモコンの日周運動ボタンをもう一度押すと、投影画像が一周約15分のスピードで時計(南半球)回りに回転し、本体MOTIONボタン横にあるSの日周運動表示ランプ(緑)が点灯します。
4. リモコンの日周運動ボタンをもう一度押すと、日周運動機能がオフになり、投影画像の回転が止まり、N・Sの日周運動表示ランプが消えます。

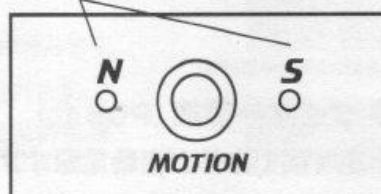
※付属のカラー原板を投影し、この機能をオンにして星空を回転させると、原板の回転位置によって画像が変形・縮小しますが、これは仕様によるもので故障ではありません(P03「ホームスターエクストラ」使用上のご注意参照)。星空を回転させることはできますが、北極星を中心とした日周運動機能には対応していませんので、この機能をオフにして、見たい場所で止めて静止画像でお楽しみいただくことをお勧めします。

● 日周(回転)速度調整機能(P05 ⑬)

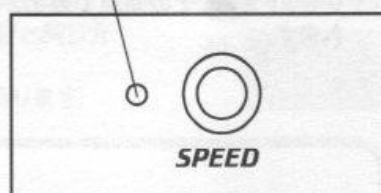
日周運動機能をオンにして、星空を回転させた状態でリモコンの日周速度ボタンを押すと、ボタンを押すごとに、「1周約15分(中速)→30分(低速)→3分(高速)」の順に3段階で回転速度を調整することができます。また、回転速度に合わせて、本体SPEEDボタン横の日周速度表示ランプが、オレンジ(15分)、緑(30分)、赤(3分)にそれぞれ点灯します。※星空の回転方向の切り替えや回転の停止は日周運動ボタンで行ないます。日周運動機能がオフの状態では日周速度調整機能は作動しません。



日周運動表示ランプ



日周速度表示ランプ



■ ランダム流星・タイマー機能

● ランダム流星機能 (P05 ⑮)

ランダムな場所・タイミングで流星が流れる機能です。

1. 基本の操作 (P07参照) にしたがって、星空を投影します。
2. リモコンの流星ボタンを押すと、本体流星ボタン横の流星表示ランプ (オレンジ) が点灯し、流星機能がオンになり、ランダムなタイミング・場所で流星が流れます。
3. 流星ボタンをもう一度押すと流星モードがオフになり、流星表示ランプが消えます。

※流星は平均約30秒に一回流れますが、流れるタイミング・場所はランダムです。



流星表示ランプ

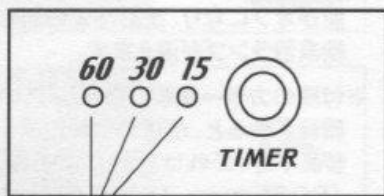
● タイマー機能 (P05 ⑫)

一定時間で本体が自動電源オフになる機能です。

1. 基本の操作 (P07参照) にしたがって、星空を投影します。
2. リモコンのタイマーボタンを押すごとに、「15分→30分→60分→タイマーオフ」の順に一定時間で自動的に本体の電源がオフになるよう設定することができます。タイマーオフの場合、電源の消し忘れ防止のため、約3時間で自動的に電源オフとなります。タイマー機能がオンになると、設定時間に合わせて、本体TIMERボタン横のタイマー表示ランプ (赤) が、右から順に15・30・60分の順に点灯します。

※タイマーの設定時間は、タイマーボタンを押して本体に設定データを転送してからカウントされます。

※タイマー設定後に、リモコンの操作を行うと、設定時間がリセットされ、その時点で最初から設定時間がカウントされます。



タイマー表示ランプ

■ 投影日時指定機能 (モノクロ原板)

星空の日時(何月何日何時)を指定して投影する機能です。

※付属のカラー原板はこの機能には対応していません。モノクロ原板専用の機能です。また、投影される星空と実際の星空の位置関係につきましては、付属の「星座解説ハンドブック」のP01をご参照ください。

● 投影日時の指定方法 (現在時刻の星空を投影する場合) (P05 ⑩)

1. 基本の操作 (P07参照) にしたがって、星空を投影します。
2. 現在時刻表示のままリモコンの転送ボタンを押します。
3. 星空が回転し、現在時刻(何月何日何時)の星空が投影されます。
※年・分は反映されません。

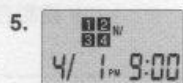


(2009年1月25日午後10時15分の場合)

● 投影日時の指定方法 (指定日時をメモリーしない場合) (P05 ④⑤⑥⑦⑧⑨⑩)

1. リモコンの日時設定ボタンを押します。
2. 表示部全体が点滅します。
3. 月・日・時間ボタンを上下に押して、指定したい日時に表示を合わせます。
4. トレイにセットされた原板の種類(北半球/南半球)を南北設定ボタンで選択します。初期設定は日本の星空(N/北半球)です。
5. 決定ボタンを押すと投影日時が指定され、時間のコロロン(:)のみが点滅します。
6. 転送ボタンを押すと星空が回転し、指定された日時の星空が投影されます。

※指定日時をメモリーせずに本体に転送した場合、約3分後に自動的に現在時刻表示画面に戻り、設定した日時は消えますのでご注意ください。



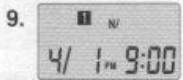
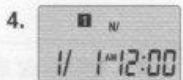
(4月1日午後9時の場合)



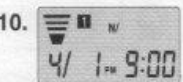
● 投影日時の指定方法 (指定日時をメモリーする場合) (P05 ④⑤⑥⑦⑧⑨⑩)

1. リモコンの日時設定ボタンを押します。
2. 表示部全体が点滅します。
3. 日時設定ボタンをもう一度押します。
4. ④が点灯します。
5. 決定ボタンを押します。
6. 表示部全体が点滅します。
7. 月・日・時間ボタンを上下に押して、指定したい日時に表示を合わせます。
8. トレイにセットされた原板の種類(北半球/南半球)を南北設定ボタンで選択します。初期設定は日本の星空(N/北半球)です。
9. 決定ボタンを押すと指定投影日時が④にメモリーされ、時間のコロロン(:)のみが点滅します。
10. 転送ボタンを押すと星空が回転し、指定された日時の星空が投影されます。
11. 以下同様に、日時設定ボタンを押すごとに、⑤、⑥、⑦が点灯し、④と同じ方法で指定投影日時をメモリーできます。

※④の設定後に日時設定ボタンを押すと、現在時刻表示画面に戻ります。



(4月1日午後9時の場合)



▲ 投影日時指定の際のご注意

※表示部のバックライト消灯時は、最初のボタン操作でバックライトが点灯します。消灯時の最初のボタン操作は受け付けられません。必ずバックライトを点灯させた状態で必要な操作を行ってください(P05「リモコン使用時のご注意」参照)。

※本体を起動して最初に日時指定を行った際、指定日時の星空を投影するまでに、星空が一時逆回転する等の動きが見られる場合がありますが、これは仕様によるもので、故障ではありません。

※投影日時指定中に現在時刻表示画面に戻る場合は、リモコン下部にある「タイマー」「日周速度」「日周運動」「流星」のいずれかのボタンを押してください。

※日時指定データを本体に転送し、指定日時の星空が投影されるまでの間は、リモコンや本体ボタンによる操作は受け付けられませんのでご注意ください。

■ 故障かな?と思ったら(Q&A)

次のような場合は故障ではないことがありますので、もう一度お調べください。

Q 本体やリモコンが作動しない

- A**
- * ACアダプタはしっかりとコンセントや本体に差し込まれていますか?(P07参照)
 - * 本体の主電源スイッチがオフになっていませんか?(P04参照)
 - * 原板および原板トレイは正しくセットされていますか?(P07・09参照)。
 - * リモコンの電池は別売です。単四乾電池2本が正しい方向にセットされていますか?(P06参照)。
 - * リモコンの電池切れではありませんか?
 - * リモコンの送信部を本体受光部に向けて操作しましたか?(P04・05参照)
 - * リモコンと本体の間に障害物はありませんか?
 - * リモコン表示部のバックライト消灯時は、最初のボタンでバックライトが点灯します。操作は受け付けられませんのでご注意ください。(P05・12参照)
 - * 投影日時の指定中に操作していませんか?(P12参照)

Q 星がはっきり見えない・ボケている

- A**
- * ビントは合っていますか?(P08参照)
 - * モノクロ原板を、十分に暗くない場所や、暗さに目が慣れていない状態で投影していませんか?(P03参照)
 - * 本体の周囲に光をさえぎる障害物はありませんか?
 - * 投影距離が長すぎませんか?(P03参照)
 - * 投影対象が黒や暗い色で、凹凸がありませんか?(P03参照)
 - * 投影面に対して斜めに投影していませんか?(P08参照)

Q 回転させるとカラー原板の映像が変形する

- A**
- * 付属のカラー原板は、幻想的な映像をお楽しみ頂くためのCGイメージ画像です。映像を回転させると、映像が変形したり投影サイズが小さくなったりしますが、これは仕様によるもので故障ではありません。原板の回転位置によって見える映像の形状やサイズは異なりますので、見たい位置まで映像を回転させ、回転を止めてご鑑賞ください(P03・10参照)。

Q 本体の電源が突然オフになった。

- A**
- * 本体の電源をオンにした状態で、原板トレイを抜くと、光で目を傷めないよう、自動的に本体の電源がオフになります。(P09参照)
 - * タイマー機能がオンになっていませんか? オンになっていると、設定時間で自動的に本体の電源がオフになります(P11参照)
 - * タイマー機能がオフの場合でも、約3時間で本体の電源は自動オフになります。

Q 星空が回転しない・回転速度が変えられない。

- A**
- * 原板および原板トレイは正しくセットされていますか?(P07・09参照)
 - * 日周運動機能はオンになっていますか?(P10参照)

Q リモコンの表示がおかしい。

- A**
- * リモコンのリセットボタンを押してください。(P06参照)
 - * リモコンの電池切れではありませんか？

Q 投影日時指定の際、星空の回転の動きがおかしい

- A**
- * 本体起動後の、最初の日時指定の際は、星空が一時逆方向に回転する等の動きがみられる場合があります(P12参照)。

〈キリトリ線〉

SEGA TOYS

ホームスターエクストラ保証書

持込

HOMESTAR EXTRA
TWENTY FIRST CENTURY HOME PLANETARIUM

型名	
製造番号	NO.
保証期間	☆お買い上げ日 年 月 日より 1年
☆お客様	ご住所 〒 TEL ()
	お名前

本書は裏面の保証規定にもとづき無料修理を行う
ことをお約束するものです。

☆印欄に記入のない場合は無効となりますので、
必ずご確認ください。

合名会社 文栄堂

新潟県妙高市朝日町1-8-2

電話 0255 (72) 5135

FAX 0255 (72) 3271

保証書用 '09.3.16

株式会社 **セガトイズ**

商品に関するお問い合わせ：(株)セガトイズ お客様相談センター
〒111-0052 東京都台東区柳橋1-3-11 東和ビル
ナビダイヤル：0570-057-080
電話受付時間：月～金（除く祝日）10:00～17:00

※ダイヤル通話料がかかります。
※携帯電話・PHS・ケーブル回線等をご利用のお客様は、
03-5825-8750におかけください。